

人を育み 夢を育む 未来につながるまち ふっさ

福生の教育



—編集 発行—
福生市教育委員会
教育部 教育総務課
〒197-8501
福生市本町5番地
042-551-1511
(市役所代表)

主な記事 ○福生市の特別支援教育について ○新たな学びの場「7組」を開室しました ○施設の利用について

新型コロナウイルス感染症対策における「緊急事態宣言」中の市立学校の様子について



▲家庭学習課題の配布日の様子



▲学習相談日の様子

どの学校でも3密に配慮する体制で子どもたちを笑顔で迎え、一人一人に言葉をかけて励ましていました！

新型コロナウイルス感染症対策による長期にわたる学校の臨時休業は子どもたちだけでなく、先生たちにとっても初めての体験となりました。しかし、そのような状況下においても、福生市の先生たちは創意工夫を凝らしながら、家庭で過ごす子どもたちのことを第一に考えて行動してきました。

福生市教育委員会は、学校の通常再開に向けて「学校の新しい生活様式」をまとめた感染症対策ガイドラインを示し、「学習相談日」や「分散登校日」の設定を指示しました。各学校ではガイドラインを踏まえ、感染症予防対策を立て、子どもたちが徐々に学校生活に慣れるように丁寧に対応してきました。また、家庭学習を充実させるために、ホームページを改良したり、動画を掲載したりすることもチャレンジしました。

6月8日からは、通常どりの学校が再開しましたが、これまでの学校生活とは異なる日常はしばらく続く見通しです。

今後子どもたちが安全・安心に十分に配慮した学校生活を送れるように、福生市教育委員会と学校間の連携を密にとつてまいります。

オンライン学習の推進

緊急事態宣言が発令されて外出の自粛が求められる中、一般企業では人との接触を避けるテレワークが推進されていました。そうした社会情勢を踏まえ、福生市においても既存のICT機器を活用することで、オンライン形式で学校の先生と子どもたちがやり取りしました。

オンライン学級活動等の取組については東京都からも注目され、5月21日には東京都の小池知事が福生第七小学校の朝の学級活動にオンライン形式で参加し、先生と児童の朝の健康チェック等のやり取りの様子をご覧になりました。



まずは先生たちがオンライン形式に慣れるために、オンライン形式の会議や研修会を実施。



先生たちが操作に慣れてきた段階で、各学校でオンライン朝の会やオンライン学級活動等を実施。

給食の対応



ワンプレート給食

感染のリスクを減らすために、給食を一皿で提供しました。

3密を避けての給食

前を向いたまま、会話を控え、静かに食べました。



福生市教育委員会では、今後もこうしたICT機器を活用した教育活動を推進するために、国のGIGAスクール構想を受けて、市内小・中学校の全ての子どもたちに一人一台のタブレット端末を配備するための準備を進めていきます。

問合せ 教育指導課指導係 ☎551・1538